

旭市都市計画マスタープラン

人が輝き 海とみどりがつくる健康都市“旭”

日本一住みよいまちを目指して

はじめに

観光と漁業で賑わう九十九里浜と、干潟八万石といわれる房総屈指の穀倉地帯という「海」と「大地」の恵みを併せ持つ新『旭市』が誕生して、今年で5年目となりました。

これまで、旭市総合計画では、平成28年度を目標に「自立・共生・協働」によるまちづくりを基本理念とし、将来都市像「ひとが輝き 海とみどりがつくる健康都市“旭” ～日本一住みよいまちを目指して～」の実現に向け、今日まで順調に事業も推移をしております。

この「旭市都市計画マスタープラン」は、旭市総合計画に掲げるこの将来都市像を目標にし、その実現に向けて、都市計画の視点から、将来あるべき姿やまちづくりの方針を示し、将来のビジョンを共有しながら市民の皆様とともにまちづくりを計画的に進める指針としての役割を果たすものです。

そのためには、市民の皆さま、さらには本市に関わる様々な人の知恵と経験をお借りしながら、協働によるまちづくりを進めていくことが求められます。

今後も、この都市計画マスタープランに示された基本方針のもと、住んでよかった、住んでみたい、そして真に合併してよかったと思える、市民一人ひとりの心が一体感を持ち、心が通い合えるまちづくりを目指してまいりますので、皆さまの一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に、本マスタープランの策定に当たりまして、貴重なご意見、ご提言をいただいた市民の皆さまをはじめ、ご多忙の中、ご検討していただきました策定委員会の委員の皆さま、策定にご協力いただきました関係者各位に対し、心からお礼申し上げます。

平成22年3月

旭市長 明智忠直

